



男女共同参画

# 意識をカイカク。 男女でサンカク。 社会をヘンカク。

## ～「男女共同参画」について考える～

少子高齢化や人口減少が進み、労働力の減少が問題となる中、女性活躍推進法が成立するなど、性別に関係なく、ひとりひとりの個性を社会で発揮することのできる仕組みづくりが進められています。

企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123

平成28年3月に「第2次白鷹町男女共同参画計画」を策定

平成27年度男女共同参画社会に向けての意識調査における「男女共同参画社会の実現のためにはどのような取り組みが必要であると考えますか？」という問いに対して、介護サービスの充実、育児休暇等の制度が利用しやすい環境づくり、年次有給休暇の取得促進等の働き方の見直し（上位順）という結果になりました。

### 計画概要

◇計画期間 平成28年～38年

◇基本の柱

- I 町民ひとりひとりの人権を尊重する意識づくりと人づくり
- II 町民ひとりひとりがいきいきと働くことができる環境づくり
- III 町民ひとりひとりが手を携え参画する魅力あるまちづくり
- IV 町民ひとりひとりが安全安心な生活ができる仕組みづくり

◇主な数値目標

- 男性の育児休業取得率 13%
- 各種審議会、委員会等の女性委員任用率 40% (H26:21.3%)

また、本町の人口は平成32年に1万3500人、平成52年には1万500人と見込まれています。人口減少に少しでも歯止めをかけ、活気あるまちづくりを進めていくためには、ひとりひとりの個性やライフスタイルを尊重しながら、社会で互いに支え合っていく意識づくり、仕組みづくりを進めていかなければなりません。

## イクメンパパへインタビュー!

皆さんは「イクメン」という言葉をご存知ですか？

イクメンとは、育児や家事に積極的に参画する男性のことを言います。

子育て支援センター「にこぼーと」に遊びに来ていた金田さんにお話を伺いました。



金田浩和さん（高玉）

奥さん、3歳の息子さんと3人暮らし

### Q. 男性の育児参加や育児休暇の取得について

僕と妻は同じ職場で勤務形態も不規則ということもあって、家事や育児は『やれる方がやる』というスタンスで生活しています。あとは、近くに住んでいる祖母にも協力してもらいながら子育てをしています。

妻は半年間育児休暇を取りましたが、僕は取っていません。父親が育児休暇を取った時に母親に相当するくらいの役割を果たせるのかと考えた時に、それは難しい。そうであれば、働くことが父親としての役割なのかなと思ったのが正直な考えです。もちろん、育児休暇は取ってみたいとは思いますが。

※インタビュー詳細はホームページに掲載しています。ぜひご覧ください！

毎年11月12日～25日は  
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

【DV相談ナビ】☎0570-0-55210

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアルハラスメント等、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。ひとりで悩まず、まずは相談を！